

# 市民提案事業

10年の節目を民官一体でお祝いしていただくため、市民の方々が中心となって実施していただく記念事業を募集し、地域や年代の異なる方々が連携して様々な取組が生まれました。

## みどり市PTA連合会 設立10周年記念式典

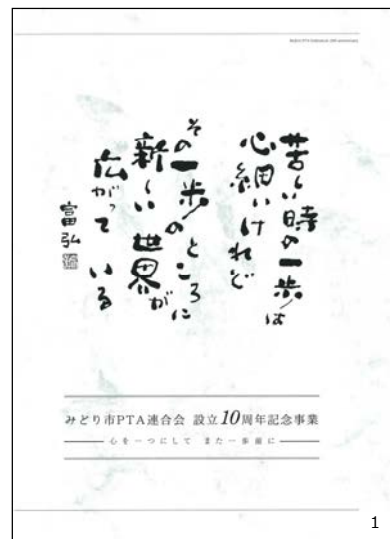
単独

■主 催 / みどり市PTA連合会

■開催日 / 平成27年11月22日(日) ■会 場 / 笠懸野文化ホール〔パル〕

市PTA活動の目的である子ども達の幸福な成長を目指し、心を一つにして活動が更に前に向かって進んでいくことを願い、関係者を招いた記念式典と、沢田知可子さん（歌手）による記念コンサートを開催しました。

設立10周年を記念し、記念式典において、星野富弘さんがみどり市PTA連合会のために特別につくった詩が贈呈され、市内における今後のPTA活動の推進に向けて、関係者は気持ちを新たにしました。



1 / 式次第の表紙(星野富弘さん詞)  
2 / 実行委員長挨拶、3 / 星野富弘さん作品の引渡し  
4 / 沢田知可子さんコンサート、5 / 大間々北学校小マーチング

# ながめ友だちの森コンサート

単独

■主催/ながめ友だちの森コンサート実行委員会

■開催日/平成28年2月6日(土) ■会場/ながめ余興場

“みんなちがって、みんないい”をテーマに、「奇跡の一本松」をはじめとする東日本大震災の被災木で制作されたTSUNAMI ヴァイオリンを使用し、立場はちがっても思いやる心でつながる人と人との関係を感じてもらうことを願って、ながめ余興場でクラシック音楽のコンサートを開催しました。

第一部では、「おはなし」として渡辺祥子さん(フリーアナウンサー)を語りに、被災地で

生きる人達の言葉が朗読で紹介され、来場者は被災地に想いを馳せました。

第二部の「コンサート」では、荒川洋さん(フルート)、森岡聡さん(ヴァイオリン)、佐藤勝重さん(ピアノ)の3人による演奏に場内は美しい音色に包まれ、一人ひとりが人との関係を見つめ直すきっかけの場となりました。



- 1 / 3人のアンサンブル
- 2 / イベントチラシ
- 3 / 朗読の様子
- 4 / TSUNAMIヴァイオリンの紹介
- 5 / 実行委員長挨拶
- 6 / 出演者への花束贈呈
- 7 / 演奏終盤の様子



# 第21回少年少女レスリング大会

冠

■主催/みどり市レスリング協会（大間々レスリングクラブ）

■開催日/平成28年3月20日(日) ■会場/桐生大学グリーンアリーナ

関東内外から幼児・小学生・中学生レスリング選手が参加する少年少女レスリング大会を開催し、交流を深めるとともに来場者にみどり市の魅力をアピールしました。

大会当日には13都県から計540名以上の選手がみどり市を訪れ、応援の保護者の方などが見守る中、白熱した試合が繰り広げられました。



1



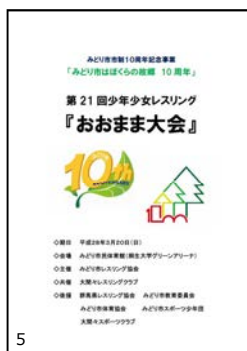
2



3



4



5

- 1 / 試合の様子 1
- 2 / 大会開会式
- 3 / 試合の様子 2
- 4 / 試合の様子 3
- 5 / 大会パンフレット

# みどり市合併10周年記念「笠懸の武技」演武

単独

■主催／みどり市合併10周年記念「笠懸の武技」演武実行委員会

■開催日／平成28年3月26日(土)

■会場／桐生競艇場 北駐車場

笠懸地域の町名の由来となった、中世鎌倉期、坂東武者の歴史絵巻の再現である「笠懸の武技」の演武を行いました。

地域の文化資産である「笠懸」の実演を通じ、市の観光資源を広くPRするとともに、ポニーの乗馬体験、地場野菜やみどり市ブランド認証商品の販売に会場は多くの来場者で賑わいました。



1



2



3



4



5



6



7

- 1 / 演武前
- 2 / 笠懸の様子
- 3 / 武者行列の様子
- 4 / 騎射抜物の様子
- 5 / 武者行列の諸役(一般参加)
- 6 / イベントチラシ
- 7 / 小笠懸の様子



# 醱酵文化の周知と観光素材の新たな発掘

単独

■主催／「三方よし」の会

■開催日・会場／平成28年4月9日(土)、10日(日)ほか

■会場／ながめ余興場、長澤薬師前、岡直三郎商店

大間々地域に根付いた醸造文化の紹介、周遊イベントの開催、東地域特産の渡良瀬御影石を使った記念事業という3つの取組を通じ、地域資源を広くPRしました。

地域に根付いた醸造文化を紹介する催しとして、「醱酵文化フォーラム」と題し、映画上映会やパネルディスカッションを開催しました。

初開催の周遊イベントでは、長沢薬師前で「め」の字奉納などを行う「春恋まつり」にまちなかが賑わいました。

現在も全国で活用されている市内産の渡良瀬御影石を使った取組として、市内の塩蔵のアプローチに石畳を敷設する事業を開始しました。



- 1・4 / パネルディスカッション(醱酵文化フォーラム)
- 2 / めの字奉納(春恋まつり)
- 3 / イベントチラシ表面
- 5 / 春恋まつり音楽ライブ(ストロリングプレイヤーズ)
- 6 / 石畳敷設の作業
- 7 / イベントチラシ中面

# 光の切り絵『♥（こころ）を未来へ』

単独

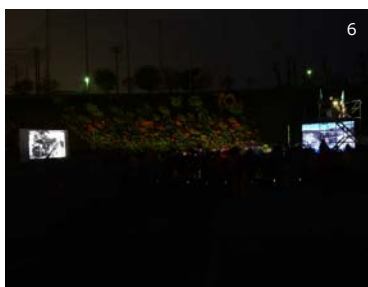
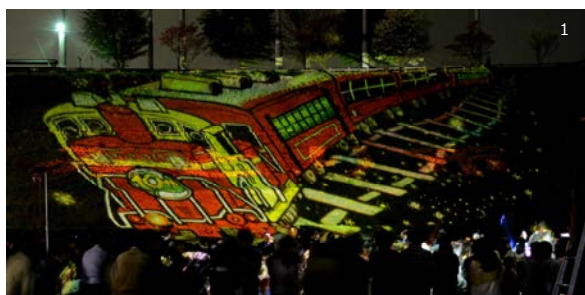
■主 催 / 光の切り絵『♥（こころ）を未来へ』実行委員会

■開催日 / 平成28年4月23日(土)

■会 場 / みどり市役所大間々庁舎 円形駐車場

大間々地域の町名の由来である「間々」に、光の切り絵作家、酒井敦美さんによる希望あふれる光の絵画作品を投影するイベントを開催しました。トロッコ列車など、みどり市にちなんだ切り絵が幻想的な世界を演出する中、来場した子ども達は光の中を自由に遊び回りました。

酒井さんの作品のほか、市内の子ども達による絵画や、大間々高校美術部卒業生による市内の古い建造物の切り絵も特設スクリーンに投影しました。



- 1 / トロッコ列車の切り絵
- 2 / 花や10周年ロゴの切り絵
- 3 / 切り絵の中で遊ぶ子ども達
- 4 / 龍の切り絵
- 5 / 間々の植栽を使った切り絵
- 6 / 間々の両脇に設置された特設スクリーンの様子
- 7 / イベントチラシ



# 第59回大間々ながめ亭 花見寄席

冠

■主 催 / 特定非営利活動法人ながめ黒子の会

■開催日 / 平成28年4月24日(日)

■会 場 / ながめ余興場

芝居小屋ながら廻り舞台や花道、棧敷席など、本格的な設備を備えたながめ余興場を会場に行われている「大間々ながめ亭寄席」。

10周年を記念し、みどり市と群馬県共催による「ふるさとキラキラフェスティバル」期間中に開催することで、遠方からの来場者へながめ余興場の魅力をPRしました。

当日は会場入口の一番太鼓で来場者をお迎えし、終演後は希望者を対象に、ながめ余興場の歴史やみどり市の魅力を案内しました。



- 1 / 客席の様子
- 2 / 三遊亭金也さん  
(古今亭菊太楼さんの代行)
- 3 / 昭和こいるさんの漫談
- 4 / 桂やまとさん
- 5 / 柳家わさびさん
- 6 / 寄席チラシ

# 100年後まで語り継がれる創生落語の制作と落語口演会 単独

■主 催 / 100年後まで語り継がれる創生落語制作委員会

■開催日 / 平成28年5月14日(土)

■会 場 / ながめ余興場 ほか

東町、大間々町、笠懸町の身近な地域の物語や郷土の偉人をもう一度見直し、100年後まで語り継ごうと、3地域の物語を題材に日本初の「創生落語」を制作しました。

「石原和三郎」（東町）、「大間々あきんど」（大間々町）、「岡上景能」（笠懸町）といった3地域それぞれの題材をテーマに、落語評論家の高田城さん監修の下、市民によるワー

クショップを通じて台本を完成させました。

お披露目となる口演会では、三遊亭一門の落語家3人がそれぞれの演目を3地域で披露した後、ながめ余興場に会し、満員の来場者を前に3話全てが披露され、会場いっぱいにあふれる元気な笑い声の中、100年に向けた大きな一歩が踏み出されました。



- 1 / 「石原和三郎物語」(三遊亭楽麻呂さん)
- 2 / 「大間々あきんど物語」(三遊亭萬橋さん)
- 3 / 「岡上景能とあかがね物語」(三遊亭玉楽さん)
- 4 / 口演会チラシ(ながめ余興場)
- 5 / 鼎談の様子
- 6 / 口演会チラシ(童謡ふるさと館)
- 7 / 口演会チラシ(大間々図書館)
- 8 / 口演会チラシ(ふれあい学習館)



# 1000人の1歩プロジェクト

単独

■主催／郷土を美しくする会

■開催日／平成28年11月3日(木・祝)

■会場／ながめ公園周辺

市内の公園やトイレの清掃など、ボランティア活動として環境美化に取り組む団体や企業、個人同士をつなげる場を作るべく、「1000人の1歩プロジェクト」（仮称）立上げに向けた取組がスタートしました。

“ひとりの1000歩より1000人の1歩”をテーマに連絡協議会を設け、市内に環境美化の輪が

広がることを目指します。

設立のための準備として、複数の団体から100人以上が参加し、ながめ公園の合同清掃を実施しました。市内の事業所から清掃用具の寄贈を受けるなど、環境美化の輪の拡大に向けた機運が一層高まりました。



- 1 / 清掃終了後の集会
- 2 / 清掃後のごみを集積する様子
- 3・4 / 道路清掃の様子
- 5 / ながめ公園周辺清掃の様子

# M/JAM (エム・ジャム)

単独

■主催/M/JAM実行委員会 ■開催日/平成28年11月6日(日)

■会場/笠懸野文化ホール〔パル〕

本来持つ創造性を再発見し、人と人、人と地域がコミュニケーションをはかり、地域を元気づけるきっかけとして、音楽ライブやスケボー体験などを組み合わせた複合型野外イベントを開催しました。

自由な感性が発揮される文化への

ふれあいの場として、「これから始まるボーダーレスな表現」をテーマに、年齢・性別・出演者・来場者・音楽ジャンルなどの様々な垣根を飛び越え、初開催ながら当日は4,000人もの来場者が同じ時間を共有し、会場は大いに賑わいました。



1



2



3



4



5



6



7



8

- 1 /ライブペインティングの様子
- 2・3 /盛り上がる観客
- 4 /キッズによるチアパフォーマンス
- 5 /スケボーの実演
- 6 /フードエリア(20店舗)
- 7 /DJブースの様子(CHILL TURF)
- 8 /実行委員長挨拶



# みどり市市制施行10周年記念 那珂湊との交流会

共催

■主 催 / 那珂湊との市民交流会

■開催日 / 平成28年11月13日(日)

■会 場 / 大間々13区公民館

東日本大震災の復興支援を通して交流の始まった茨城県ひたちなか市那珂湊地区と、毎年恒例の交流イベントを開催しました。

市場直送のお魚販売会に行列ができたほか、海と山の市民交流として、両市のお囃子の競演

や、高校生（大間々高校、那珂湊高校、海洋高校）も茨城と群馬の比較クイズやサンマのひらき講習などで初参加し、会場には多くの人が訪れ、両市の市民交流が更に深まりました。



1 / 那珂湊おさかな市場直送のお魚販売の様子、2 / 加工高日本一のひたちなか市のタコ、3 / 両市のお囃子交流、4 / 会長挨拶、5 / 海洋高校によるサンマ開き体験  
6 / 鼓笛隊の演奏(大間々南幼稚園)、7 / お魚販売に並ぶ長蛇の列、8 / 3つの高校合同での交流企画  
9 / 参加者集合写真



# わたらせ渓谷鐵道各駅イルミネーション

共催

- 主 催 / わたらせ渓谷鐵道各駅イルミネーション事業実行委員会
- 開催日 / 平成28年12月4日(日)～平成29年2月28日(火)
- 会 場 / わたらせ渓谷鐵道全17駅

みどり市の冬の風物詩であり、市民ボランティアや地元企業の協力によって毎年行われている「わたらせ渓谷鐵道各駅イルミネーション」を、市制施行10周年を記念し、市と共催で実施しました。

多くの企業や個人の方々から協賛をいただき、わたらせ渓谷鐵道本社の位置する大間々駅

で、市民団体・企業・飲食店などが参加し、第13回点灯式を開催しました。

みどり市、桐生市、日光市、沿線地域のそれぞれの市民の手により各駅がイルミネーションで彩られ、冬の灯りが多くの人に「わ鐵の存続を」という実行委員会の想いを届けました。



- 1 / イルミネーション点灯式
- 2 / 大間々駅のイルミネーション
- 3 / イルミネーション号の発車式
- 4 / 点灯式にゆるキャラ集合
- 5 / 実行委員長挨拶
- 6 / 点灯式でのハンドベル演奏(エンジェルベル)
- 7 / イベントチラシ